○事業評価の評価項目及び各評価項目のねらい　【訪問看護】

評価項目	標準項目	評価項目のねらい
(1) 訪問看護計画に基づいて自立生活が営めるよう療養上の世話をしている	① 訪問看護計画に基づいて療養上の世話を行っている	訪問看護計画に基づいたサービスが行われているか、またサービスの実践にあたって適切なケアが行われているかを評価する
	② 全身状態や生活状態を把握し、適切なケアや助言・指導を行っている	
	③ 全身状態や利用者の状況に合わせて、食事・水分摂取・排泄・清潔等について、適切なケアの方法を判断し行っている	
	④ 服薬状況を把握し、利用者・家族に十分な服薬指導を行っている	
	⑤ 褥創、脱水、転倒、骨折、誤嚥、失禁等について、予防的な対応を計画的に行っている	
(2) 自立に向けたリハビリテーションの支援を行っている	① 残存能力の活用や日常生活動作の維持・拡大に向けたリハビリテーションをおこなっている	自立に向けたリハビリテーションの支援のための取組を行っているかを評価する
	② 対象者の残存能力を活用し、心身機能の低下を防ぐために家族等にケアの方法や日常生活の過ごし方を提案・指導している	
(3) 医師から指示された医療処置は安全に適切な方法で行われている	① 医師の指示書を確認し、医療処置を行っている	医師の指示書に基づいた医療処置を安全・適切に実施するための取組を行っているかを評価する
	② 処置について、利用者・家族に十分な説明を行っている	
	③ 医療処置の手技について、職員が習得する機会を設けている	
	④ 医療処置は二次的障害や過誤を起こさないように行っている	
(4) 認知症等の利用者に対応できる	① 認知症等の症状・状態・生活について、専門的な理解を深めるための取組を行っている	認知症に対する専門性を踏まえた助言・指導を家族に対して行う。そのために必要な専門的理解を深める仕組みがあるかを評価する。
	② 認知症等の状態・症状に対する対応方法を、家族に助言・指導をしている	
(5) 在宅ターミナルケアに取り組んでいる	① 利用者や家族が希望した場合に、安心して在宅で看取れるような援助をしている	利用者や家族の希望に基づき、在宅ターミナルケアに取り組んでいるかを評価する
	② 苦痛を緩和し、安楽のためのケアに努めている	
(6) 必要な家族支援が行われている	① 介護者の悩みやストレスをよく聞いて理解を示すなど、精神的支援を行っている	介護者に対する精神的支援、利用者に合った介護方法の助言・指導を含め、家族支援のための取組を行っているかを評価する
	② 介護者に、利用者に合った介護の方法を助言・指導している	
	③ 介護者の健康状態に配慮している	
	④ 家族の負担軽減を考慮し、適切な社会資源をタイミングよく活用するよう働きかけている	
(7) 感染に対する予防を行っている	① 手洗いの徹底や清潔操作など感染予防を心がけている	手洗いの徹底や清潔操作、家族等に対する指導を含め、感染予防に関する取組を行っているかを評価する
	② 必要に応じて、家族等に感染予防の方法を指導している	
	③ 医療廃棄物の適正な処理を心がけ、利用者にも適切な取り扱い方法を説明している	
(8) 安定的で継続的なサービスを提供している	① サービスの利用日や時間帯は、利用者のニーズに合うように居宅介護支援事業者等と調整している	サービスの利用日や時間帯に関する利用者ニーズの尊重や、訪問看護師が交替する場合の体制を整備することにより、安定的で継続的なサービス提供を行っているかを評価する
	② 担当訪問看護師等が訪問できなくなった場合に代替要員を確保している	
	③ 利用者に提供したサービス内容を記録し、訪問看護師等が交代した場合も継続してサービスを供給できるしくみを整えている	
	④ 看護師等が替わるときには、利用者に与える負担を最小限にするための取り組みを行なっている	
(9) 関連機関との連携が行われている	① 主治医に看護の内容や利用者の療養状況の変化を必要に応じて随時報告している	必要に応じて主治医及び関係機関と連携をとり、利用者の病状・状況の変化に対応する体制をとっているかを評価する
	② 利用者の病状・状況の変化に応じて、主治医及び関係機関との連携を図り、他事業者のサービス提供につなげるなど必要な対応をしている	

○事業評価の評価項目及び各評価項目のねらい　【訪問入浴介護】

評価項目	標準項目	評価項目のねらい
(1) 利用者にとって快適な入浴サービスとなるよう工夫がされている	① 個別サービスプラン（手順書等）に基づいて入浴を行っている	個々の利用者について作成されるサービスプラン（手順書等）に基づいてサービス提供を行っているか、また、実践において適切なサービス提供を行っているかを評価する
	② 利用者の心身の状態に合わせた適切な入浴方法（全身浴、部分浴、清拭）の選定を行なっている	
	③ 利用者にとって快適となるように、室温、湯温の設定に配慮している	
	④ 利用者の特性に合わせたコミュニケーションの工夫を行なっている	
	⑤ 利用者や家族への丁寧な態度、言葉遣いを徹底している	
	⑥ 入浴後に利用者のみだしなみを整えている	
(2) サービス提供のための準備が適切に行われている	① 搬入方法、駐車場所等が事前確認どおり行なわれている	サービス提供前の準備が適切に行われているかを評価する
	② サービス利用日、時間帯は利用者の要望に応えている	
	③ 入浴スタッフの髪型･服装等、身だしなみに配慮している	
	④ 入浴スタッフの爪は短く切るなどの配慮がある	
(3) 健康状態の確認が適切に行なわれ、安全な入浴を実施している	① 入浴前の健康状態の確認（血圧測定、体温、脈拍、呼吸等）、入浴可否の判断、入浴方法の変更について、適切に行なわれている	入浴前、入浴後の健康状態の確認を行い、利用者の状況に応じた安全なサービス提供を行っているかを評価する
	② じょく創等、皮膚の状態を観察し、入浴が行なわれている	
	③ 入浴後の健康状態の確認を行っている	
	④ 健康状態の変化により、入浴方法を変更（全身浴から部分浴又は清拭）する場合や入浴不可とする場合は、利用者や家族に説明し同意を得ている	
	⑤ 利用者の状況の変化に応じて、主治医、介護支援専門員など関係機関との連携を図るなど必要な対応をしている	
(4) 感染症を含め、衛生管理への対策が適切にとられている	① 感染症の利用者へ対応するしくみがある	手洗いの徹底を含む感染予防への対応、サービスごとの機材の消毒洗浄の実践により、衛生管理への対策を適切に行っているかを評価する
	② 従業者への感染症予防対策が事業所で定められている	
	③ 手洗い用の石けん等を用意しており、感染予防のための手洗いを実施している	
	④ サービス提供毎に機材を消毒及び洗浄している	
(5) 継続的なサービスの提供ができるしくみを整えている	① 提供したサービス内容を記録し、担当職員が交替した場合も継続してサービスを提供できるしくみがある	担当職員が交替した場合もサービス内容の記録を活用するなど、継続的なサービスを提供する取組を行っているかを評価する
	② 必要に応じてケース会議を行なっている	

○事業評価の評価項目及び各評価項目のねらい　【福祉用具貸与】

評価項目	標準項目	評価項目のねらい
(1) 介護支援専門員と連携して利用者に合った福祉用具の選定や調整を行っている	① 用具の選定や見直しは、介護支援専門員と相談して選定している	介護支援専門員と連携を行い、自立支援の視点に基づいて、個々の利用者に合った福祉用具の選定や調整を行っているかを評価する
	② 福祉用具は自立（自律）支援や心身機能の維持・回復の視点に基づいて選定されている	
	③ 個別の福祉用具の選定や見直しは、必ず利用者（必要に応じて家族等）の希望に配慮して行っている	
	④ 介護支援専門員に用具の調整等について情報提供している	
	⑤ 使用開始時に調整実施に関する記録を残し、確実に調整を行っている	
	⑥ 緊急に用具について検討・変更が必要と判断した場合、早急に介護支援専門員に連絡している	
(2) 福祉用具の利用について利用者に説明を行っている	① 納品時に利用者に取扱説明書を交付している	身体状況・生活環境等に応じた福祉用具の使用方法について利用者及び介護者が理解できるように、福祉用具の説明を行っているかを評価する
	② 利用者等に対して身体状況・介助者・生活環境・使用中の用具を踏まえた選定理由を説明している	
	③ 利用者（介護者）に実際に用具を使用してもらいながら、使い方を説明している	
(3) アフターサービスを確実に行っている	① １０日以内に訪問か電話によって使用状況を確認してい	適切な期間内の使用状況の確認、用具の調整など、アフターサービスに関する取組を行っているかを評価する
	② 貸与開始後６ヶ月以内に訪問し、用具の使用状況の確認と調整を行っている	
	③ 設定されている目標の達成状況を確認している	
	④ 用具について調整の必要が生じた場合、翌日までに訪問している	
(4) 福祉用具の衛生の確保	① 用具ごとの洗浄・消毒履歴を管理している	用具ごとの洗浄・消毒、保管場所及び設備の清掃・消毒、職員自身の衛生管理の実践により、福祉用具の衛生が確保されているかを評価する
	② 消毒済の用具は衛生的に区分及び梱包されている（作業を委託している場合は、上記事項を確認している）	
	③ 定期的に保管場所、配送車及び設備等の清掃・消毒を行っている（作業を委託している場合は、上記事項を確認している）	
	④ 職員自身の衛生管理について具体的な取り組みが行われている	
(5) 福祉用具の安全の確保	① 配送前に、用具の安全性について点検している	配送前の安全点検、用具ごとの履歴管理が行われ、福祉用具の安全が確保されているかを評価する
	② 用具ごとに購入から破棄、入れ替えまでのプロセスが明確にされている	
	③ 用具ごとに故障・修理履歴の管理を行っている。	

○事業評価の評価項目及び各評価項目のねらい　【特定施設入所者生活介護】

評価項目	標準項目	評価項目のねらい
(1) 特定施設サービス計画に基づいて自立生活が営めるよう支援している	① 特定施設サービス計画に基づいて支援を行っている	特定施設サービス計画に基づいた支援を行っているかを評価する
(2) 身体状況を考慮した食事介助を提供している	① 利用者状況に応じた食事介助（見守り・声かけを含む）を行っている	個々の利用者の状況に応じた食事介助を行い、自力による食事を支援しているかを評価する
	② 利用者の状況に応じた椅子・テーブルの利用や自助具の利用により、自力による食事摂取を支援している	
	③ 利用者の身体状況に応じた食事（キザミ食、減塩食等）の対応をしている	
	④ 食事時間は利用者の希望に応じて、一定の時間内で延長やずらすことができる	
(3) 入浴に関しては、利用者の状態や意思を反映した支援を行っている	① 利用者状況に応じた入浴介助（見守り・声かけを含む）を行っている	個々の利用者の状況に応じた入浴介助を行い、残存能力を活かすための支援を行っているかを評価する
	② 利用者の状況に応じた福祉用具や自助具の活用により残存能力を活かした入浴介助を行っている	
	③ 健康上の理由等で入浴できなかった利用者には代替方法をとっている	
	④ 入浴の誘導は利用者に負担がかからないように考慮し、行っている	
	⑤ 入浴までの待ち時間に配慮をしている	
(4) 排泄に関しては、利用者の状態に合わせた支援を行っている	① 利用者状況に応じた排泄介助（見守り・声かけを含む）を行っている	個々の利用者の状況に応じた排泄介助を行い、可能な限り座位での排泄に取り組む支援を行っているかを評価する
	② 利用者の排泄状況を把握している	
	③ トイレやポータブルの使用による等、可能な限り座位での排泄に向けて取り組んでいる	
(5) 移動、整容、その他の支援に関しては、利用者の状態に合わせた支援を行っている	① 利用者の身体状況にあった移床・移動用具を用いている	個々の利用者の状況に応じた移動、整容、その他の支援を行っているかを評価する
	② 衣服は生活の場面に応じて着替えている	
	③ 服装や整容は利用者の好みを反映した支援を行っている	
(6) 利用者の健康を維持するための支援を行っている	① 利用者の健康状態を定期的に記録し、必要に応じて利用者や家族に説明をしている	個々の利用者の状況を把握した上で、利用者の健康を維持するための取組を行っているかを評価する
	② 健康に関する利用者からの相談に応じている	
	③ 日頃から医療機関から指導を受けるなど連携を図り、必要時には速やかに対応できる体制を整えている	
	④ 服薬管理は誤りがないようチェック体制のしくみを整えている	
	⑤ 福祉用具は定期的に使用状況を確認確認し、必要に応じて対処をしている	
(7) 利用者の身体機能などの状況に応じた機能訓練等を行っている	① 生活機能の向上、低下の予防に関する取組（生活リハビリ）の計画を作成し、実施している	利用者の身体機能に応じた生活機能の向上、低下の予防の取組を行い、残存能力を活用する支援を行っているかを評価する
	② 残存能力を活用できるような、生活機能の向上、低下の予防に関する取組（生活リハビリ）を実施している	
(8) 事業者と家族との交流・連携を図っている	① 家族からの相談に対応する担当職員の存在をわかりやすく明示している	事業者が家族との連携を図るための取組を行っているかを評価する
	② 利用者の日常の様子やホームの現況を定期的に家族に知らせている	
	③ 面会に来られない家族にも、利用者の状況を知らせるなど連絡をとっている	